



北条時敬 (安政五年―昭和四年)
東北帝国大学第一代総長
幾多郎が少年期からお世話になった恩師



田辺 元 (明治十八年―昭和三十七年)
東北帝国大学「科学概論」初代担当
幾多郎によって京都大学に招聘され後任となる
「西田哲学」を批判し幾多郎に刺激を与えた



高橋甲美 (明治十九年―昭和三十九年)
東北大学第九代総長
幾多郎の代表作「善の研究」を最初に批判

西田幾多郎と 東北大学 ゆかりの人々

東北帝国大学は明治四十(一九〇七)年、全国で三番目に作られた帝国大学です。西田幾多郎の恩師である北条時敬が総長の時、帝国大学として初めて女性の入学を認め、幾多郎の姪・高橋ふみも東北帝大で哲学を学びました。東北帝大では大正十一(一九二二)年に法文学部が設立される以前から、理科大学(理学部)の「科学概論」講座で田辺元、高橋甲美、三宅剛一などの哲学者たちが活躍しました。幾多郎自身も、昭和十(一九三五)年に講演に訪れています。学都仙台で活躍したゆかりの人々と、現在の東北大学に受け継がれている哲学研究の特徴を、東北大学とふるさと石川に残る資料とともに紹介します。



西田幾多郎
(明治二年―昭和二十年)
日本を代表する哲学者
「西田哲学」と呼ばれる
独自の哲学を樹立



写真：幾多郎と三宅剛一 (右)

展示会

2019 7/1 (月) - 7/31 (水)

10:00 ~ 17:00

※土日祝日は16:30まで、講演会日は17:00まで

東北大学史料館

○入場料/無料 ○申込不要 期間中無休



【交通アクセス】

- JR 仙台駅西口から徒歩15分
- 仙台市営バス「仙台駅前」から「東北大正門前」下車(約5分)

講演会

2019 7/13 (土)

13:00 ~ 15:30 (開場12:30)

※講演会後は史料館でギャラリートークを行います。

東北大学 片平さくらホール 2階・会議室

○定員/100名 ○参加費/無料
○申込/要申込(先着順) ※定員になり次第締切とさせていただきます。

【講師】野家啓一 (東北大学名誉教授)
「東北大学と科学哲学の伝統」
加藤 諭 (東北大学史料館准教授)
「東北帝国大学草創期における法文学部」

キャンパスツアー 2019 7/13 (土) 10:00 ~ 11:30

【案内人】加藤 諭 (東北大学史料館准教授)
○定員/20名 ○参加費/無料
○申込/要申込(先着順) ※定員になり次第締切とさせていただきます。

写真：東北大学史料館 (昭和12年)

お申し込み
お問合せ先

石川県西田幾多郎記念哲学館

〒929-1126 石川県かほく市市内日角 井1 TEL 076-283-6600 FAX 076-283-6320

URL: <http://www.nishidatetsugakukan.org> E-mail: nishida-museum@city.kahoku.lg.jp

■facebookはじめました。イベント関連情報も随時更新中です。



主催/石川県西田幾多郎記念哲学館 (かほく市) 共催/東北大学史料館 協力/東北大学附属図書館

西田幾多郎と 東北大学ゆかりの人々

展示会

申込不要

7/1 (月) - 7/31 (水) 10:00 ~ 17:00

東北大学史料館・附属図書館所蔵の資料と、西田哲学館（石川県）所蔵資料を一堂に会した特別展示会です。会場の史料館は、1924年（大正13年）に東北帝国大学附属図書館本館として建設された建物です。



「東北帝国大学理科大学第一回卒業生記念写真」（大正13年）東北大学史料館所蔵
※最前列中央洋装が総長・北条時敬、二列目左から四人目が田辺元。



「ドイツ留学中の三宅剛一から西田幾多郎宛の絵葉書」（昭和5年）西田哲学館所蔵



「幾多郎の姪・高橋ふみの学生原簿」（大正15年）東北大学史料館所蔵



「西田の講演を伝える学内通知」（昭和10年）東北大学史料館所蔵
※これまで明らかになっていなかった演題が書かれている。

西田幾多郎ゆかりの地
宮城県仙台市

西田幾多郎誕生の地
石川県かほく市

西田幾多郎誕生の地、石川県かほく市へ

仙台 → （東北新幹線・1時間8分） → 大宮 → （北陸新幹線・2時間4分） → 金沢



設計：安藤忠雄

石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITANO Museum of Philosophy

所在地：〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL：076-283-6600 FAX：076-283-6320
URL：http://www.nishidatetsugakukan.org

講演会

7/13 (土)

要申込

13:00 ~ 15:30 (開場 12:30)

「東北大学と科学哲学の伝統」

の え けい い ち

野家 啓一 (東北大学名誉教授)

1949年生まれ。宮城県出身。東北大学理学部卒業、東京大学大学院理学系研究科博士課程中退。南山大学、プリンストン大学を経て、1981年から東北大学。文学部・文学研究科教授、理事・副学長、総長特命教授を経て2019年3月定年退職。現在、東北大学名誉教授。専門は哲学・科学基礎論。著書に『科学哲学への招待』、『歴史を哲学する』、『はぎまの哲学』など、解説・編集に『西田哲学選集第2巻「科学哲学」論文集』、『高橋里美 全体性の現象学（京都哲学撰書第17巻）』、論文に「歴史の中の科学 西田幾多郎の科学哲学」など。

「東北帝国大学草創期における法文学部」

か と う さ と し

加藤 諭 (東北大学史料館准教授)

1978年生まれ。宮城県出身。東北大学文学部卒業、東北大学文学研究科博士後期課程単位取得退学。東京大学文書館特任助教を経て、2017年から東北大学史料館准教授。専門は日本近現代史、アーカイブズ学。共著に『日本の百貨店史』、『東北からみえる近世・近現代』、編著に『老い一人文学・ケアの現場・老年学』、論文に「大学アーカイブズにみる戦前・戦時期の記録」、「東北大学における大学アーカイブズの改組」など。

キャンパスツアー
(要申込)

7/13 (土) 10:00 ~ 11:30

東北大学発祥の地である片平キャンパス内には、帝大時代やそれ以前の旧制第二高等学校時代の校舎など、貴重な建物が現存しています。展示会会場の史料館をスタート地点にして、史料館の加藤諭先生に案内していただきながら、キャンパス内の登録有形文化財の建物を巡ります。

<FAX でお申し込みの場合は、下記項目をご記入の上 076-283-6320 まで送信ください。>

参加希望	7/13(土) ☐ キャンパスツアー 10:00 ~ ☐ 講演会 13:00 ~	※参加ご希望の箇所に印をつけてください。
フリガナ お名前		
ご住所	〒 -	
TEL (携帯可)		

※個人情報は、当イベントに関する目的以外には使用しません。